



電気釜



炭俵



宣徳火鉢



あんか（置こたつ）

冬の暮らし

暖と温

館蔵品展



豆炭あんか



かいろ



炭籠



陶製湯たんぽ



手あぶり

昨夏の企画展では、夏の暑さをしのぐための「涼」と「冷」を求めた人々の道具を展示しました。

今回は、季節に合わせて、「暖」と「温」というテーマで企画展を実施します。この地域で暮らしてきた人々は、冬の寒さをしのぐためにどのような工夫をしてきたのでしょうか。

今も使われているものはもちろん、ほとんど使われなくなった、今も姿を変えて使われている、新しく割り出されたものなど、「暖」と「温」を求めた人々の工夫を、道具等を通して紹介します。時代とともに変化してきた冬の暮らしを偲んでみてはいかがでしょうか。



振りこたつのやぐら



湯たんぽ



松阪市立歴史民俗資料館

〒515-0073 三重県松阪市殿町1539

TEL&FAX 0598-23-2381